

6月
June



トルコギキョウ

花言葉 | すがすがしい美しさ / 希望

冷涼感ある花色、1本でもボリューム満点
暑さにも強く、夏の花飾りの強い味方！

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりしていて花の発色が良く、花の中をのぞきこんで、花粉の汚れやカビの発生がないものを選びましょう。
- エチレングスの影響を受けやすいので、果物や線香の煙などの近くに飾らないようにしましょう。
- 切り花栄養剤の効果大！蕾もよく開花します。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①トルコギキョウは1本に複数輪の花がついているので、器が小さな場合は、まず1輪ずつ小分けにカットします。
- ②トルコギキョウを器の口元にふんわりとあしらい、エピデンドラムをアクセントに加えます。
- ③リキュウソウも3等分ほどに小分けにし、先端部分は流れを活かして長めにデザインします。残りの葉はトルコギキョウのサイドや背景に入れましょう。初夏らしい黄緑をあわせて爽やかに！

凜として艶やか、日本が誇る夏花

世界で高い評価を受ける、日本の育種力と栽培技術が融合した傑作。6～7月が季咲きの最盛期。豪華なフリンジタイプが日持ちも良く依然人気ですが、可憐な小輪系や無花粉タイプなど育種も進化中。暑さに強く、冷涼感ある花色は夏の花飾りにぴったり。通年出回りますが、旬の季節にぜひ素晴らしい花に出会って♪



使っている花 ■ トルコギキョウ(ハビネスピンクチーク)、エピデンドラム、リキュウソウ